



## レポート インスタンスの管理

### 概要

Cisco Service Control Application Reporter (SCA Reporter) のインストールには、次のようなさまざまなレポートのレポート テンプレートが含まれています。

- 各時間または各日付における、サービスごとのグローバル、パッケージ単位、またはサブスクリイバ単位の使用量ボリューム
- 上位のサーバ/クライアント/プロトコル/Web ホスト/電子メール送信者/ニュース グループ
- 上位の P2P コンシューマ/アップローダ/ダウンローダ/プロトコル
- サービスごとのグローバル、パッケージ、またはサブスクリイバ帯域幅

各レポート インスタンスは、レポート テンプレートに基づいています。レポート インスタンスは、SCA Reporter の [Templates] ビューで作成、選択、複製、および削除できます。頻繁に使用するレポートを [Favorites] ビューに追加できます。レポート インスタンスを選択すると、そのプロパティが [Properties] ビューに表示され、さまざまなレポート プロパティの値を指定できます。たとえば、サービスごとのグローバル帯域幅を確認する場合は、[Templates] ビューから新しいレポートを作成できます。[Properties] ビューでは、必要なサービス、トラフィック方向、時間枠（開始時刻および終了時刻、または前の時間数）を指定できます。

レポート インスタンスを定義するための手順は、厳密には、選択したレポート テンプレートによって異なります。この章の例は、新しいレポート インスタンスの作成および定義手順の一般的なガイドとしてのみご使用ください。

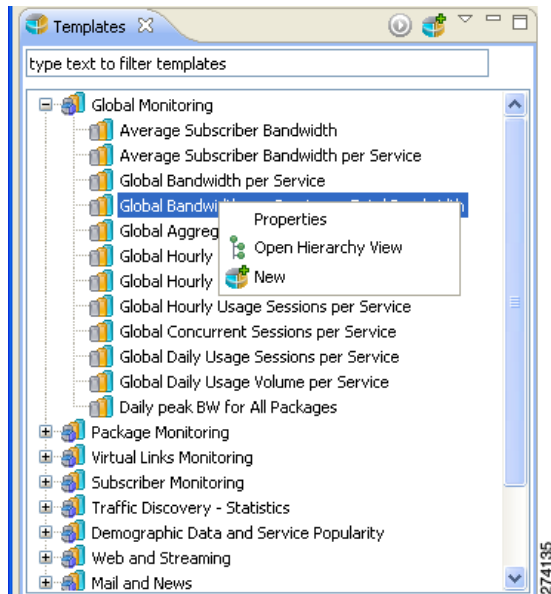
- 「新しいレポート インスタンスの作成」 (P.4-2)
- 「既存のレポート インスタンスの修正」 (P.4-7)
- 「レポート インスタンスのプロパティ設定」 (P.4-7)
- 「既存のレポート インスタンスの複製」 (P.4-9)
- 「既存のレポート インスタンスの名前変更」 (P.4-9)
- 「レポート インスタンスの削除」 (P.4-10)
- 「お気に入りからのレポート インスタンスの削除」 (P.4-10)
- 「レポートのグラフのタイトル修正」 (P.4-10)

## 新しいレポート インスタンスの作成

**ステップ 1** 次のいずれかを実行します。

- [Templates] ビューにおいて、レポート テンプレートを右クリックします（たとえば、[Global Monitoring] > [Global Bandwidth per Service versus Total Bandwidth]）。
- [Templates] ビューでレポート テンプレートをダブルクリックします。ポップアップ メニューが表示されます（[図 4-1](#) を参照）。

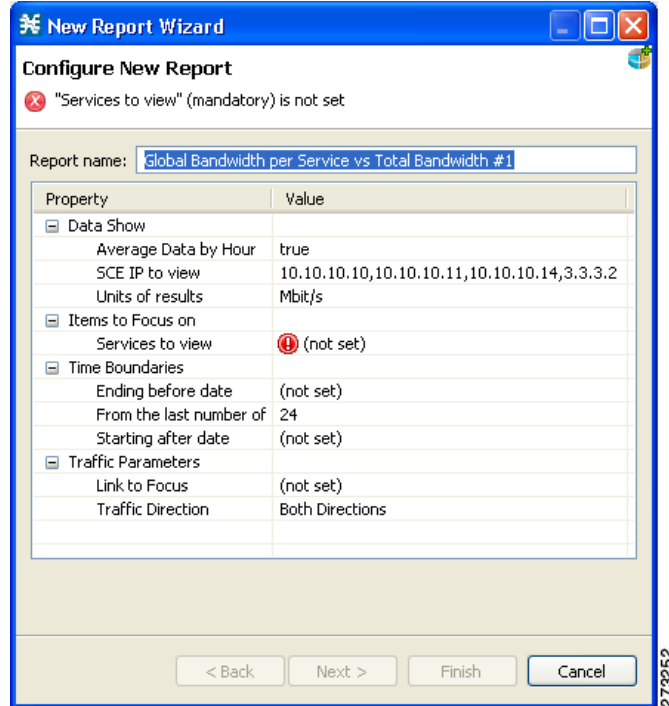
**図 4-1** テンプレート ポップアップ メニュー



**ステップ 2** メニューから [New] を選択します。

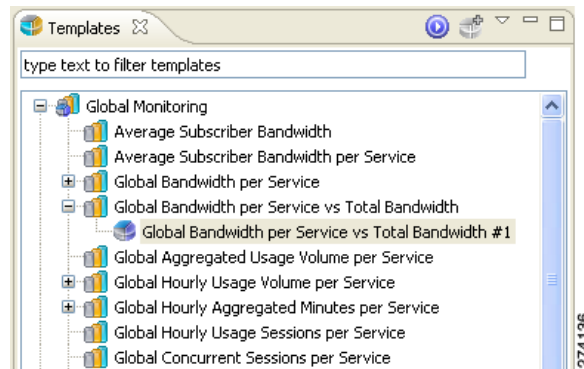
[New Report Wizard] ウィンドウが表示されます（[図 4-2](#) を参照）。

図 4-2 [New Report Wizard]



レポート テンプレートの下にレポート インスタンスが追加されます (図 4-3 を参照)。

図 4-3 レポート インスタンス



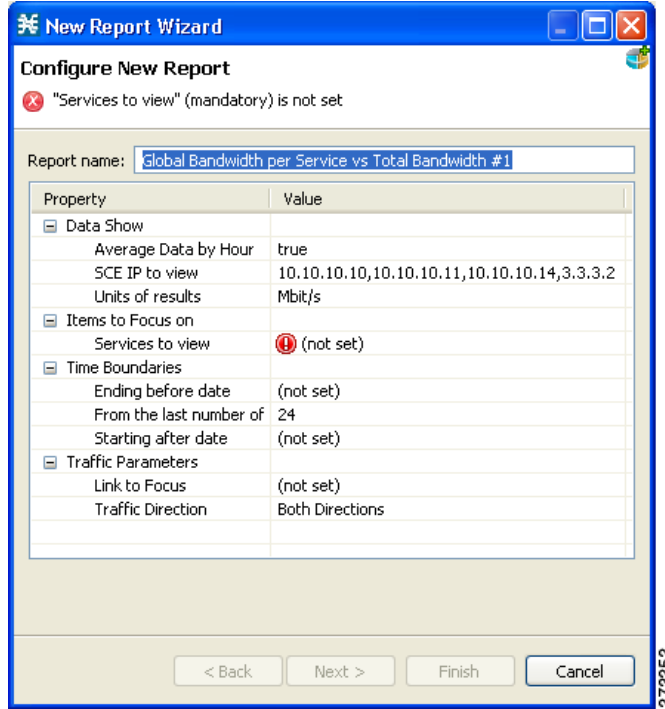
レポート インスタンスの名前は、Global Bandwidth per Service versus Total Bandwidth #1 です (このレポート テンプレートからレポート インスタンスをもう 1 つ作成した場合、その名前は Global Bandwidth per Service vs Total Bandwidth #2 になります。それ以降も同様の方式で命名されます。レポート インスタンスの名前は変更できます。変更するには、[Report name] フィールドに名前を入力します)。

**ステップ 3** レポート インスタンスのプロパティを設定します。

⚠ ([not set]) という値を持つプロパティがある場合は、それに値を割り当てる必要があります (図 4-4 を参照)。

**ステップ 4** [Next] をクリックします。

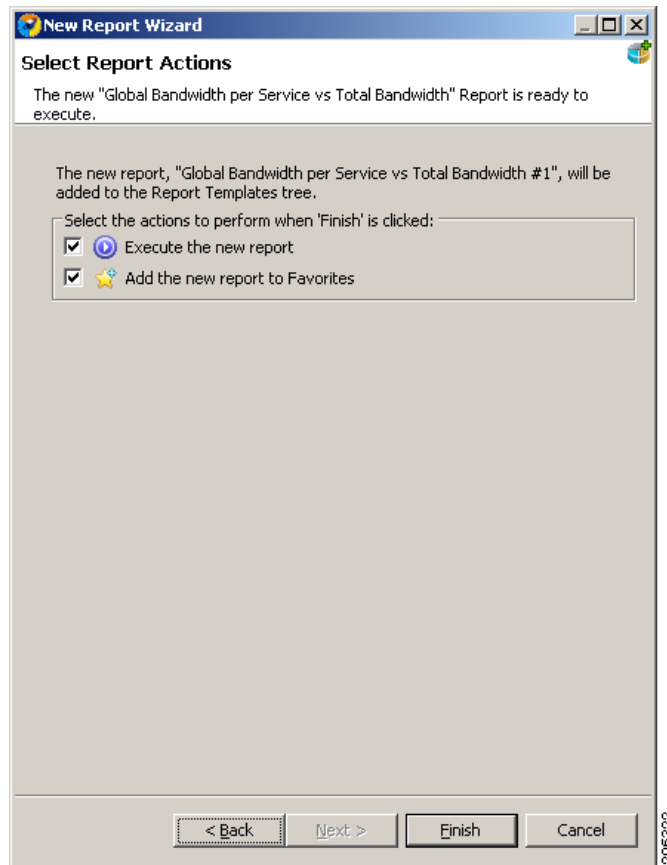
図 4-4 レポートインスタンスのプロパティ



**ステップ 5** (オプション) [Execute the new report] をオフにします (図 4-5 を参照)。

**ステップ 6** (オプション) [Add the new report to Favorites] をオフにします (図 4-5 を参照)。

図 4-5 レポート処理

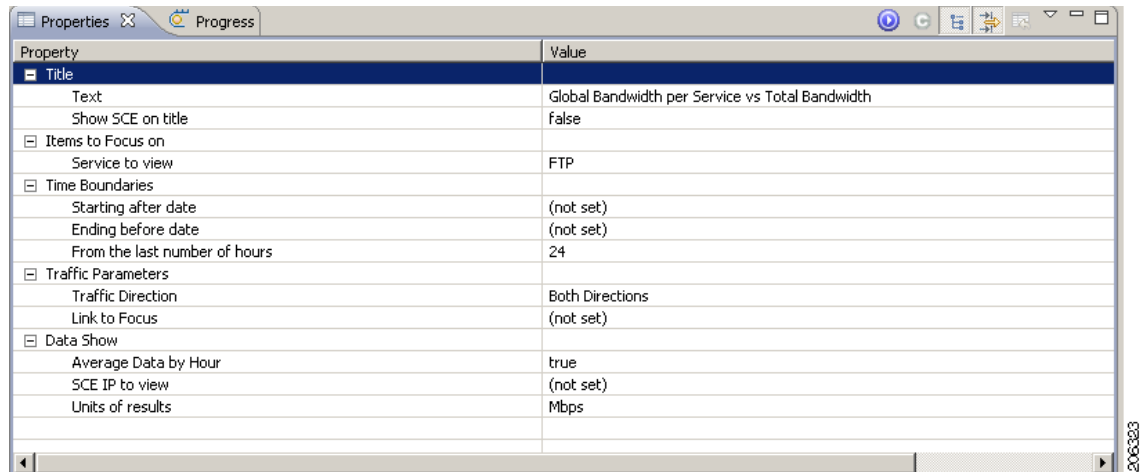



**ステップ 7** [Finish] をクリックします。

レポート テンプレートの下にレポート インスタンスが追加されます。

[SCA Reporter] ウィンドウの右下に [Properties] ビューが表示され、基本のおよび詳細なレポート インスタンス プロパティが表示されます (図 4-6 を参照)。

図 4-6 [Properties] (レポート インスタンス)



 ([Show Advanced Properties]) をクリックすることによって、すべてのレポート インスタンス プロパティを表示できます。

## レポート ビュー ツールバーの使用

レポートを作成したら、レポート ビュー ツールバーを使用して、アクティブなレポートでさまざまな処理を実行できます。

使用可能な処理の説明については、「[レポート処理](#)」(P.5-2) を参照してください。

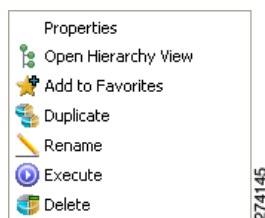
## お気に入りへのレポート インスタンスの追加

頻繁に生成するレポート インスタンスがある場合は、そのインスタンスを [Favorites] ビューに追加して、そのインスタンスのアクセス、名前変更、削除やレポートの生成をすばやく行うことができます。

**ステップ 1** [Templates] ビューでレポート インスタンスを右クリックします。

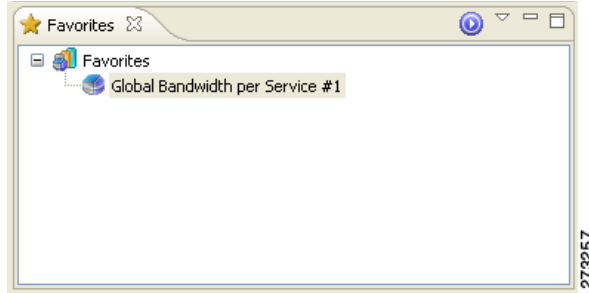
ポップアップ メニューが表示されます (図 4-7 を参照)。

図 4-7 テンプレート ポップアップ メニュー



**ステップ 2** メニューから [Add to Favorites] を選択します。レポート インスタンスが [Favorites] ビューに追加されます (図 4-8 を参照)。

図 4-8 [Favorites]



## 既存のレポート インスタンスの修正

- ステップ 1** レポート インスタンスを選択します。次のいずれかを実行します。
- 既存のレポート ビューを選択し、ビューの上にあるドロップダウン メニューから [Go to report] を選択します。
  - [Templates] ビューからレポート インスタンスを選択します。
  - [Favorites] ビューからレポート インスタンスを選択します。

[Properties] ビュー ウィンドウに、レポート インスタンス プロパティが表示されます。


- ステップ 2** プロパティの行をクリックし、変更を加えることによって、プロパティを編集します。変更は保存されます。新しい値は、次回そのレポート インスタンスが実行されたときに使用されます。

## レポート インスタンスのプロパティ設定

次に、レポート インスタンス プロパティに値を割り当てる例を示します。

- ステップ 1** [Templates] ビューまたは [Favorites] ビューでレポート インスタンスを選択します（または作成します）。レポート インスタンスは [Templates] ビューで選択され、[Properties] ビューにレポート インスタンス プロパティが表示されます。



- (注) 修正するプロパティが表示されない場合は、 ([Show Advanced Properties]) をクリックします。


- ステップ 2** [Traffic Direction] プロパティの行をクリックし、表示される  アイコンをクリックします。プロパティ値のドロップダウン メニューが表示されます (図 4-9 を参照)。

図 4-9 プロパティ値のドロップダウンメニュー



リストの項目が 5 個未満の場合は、ドロップダウンメニューが表示されます。5 個以上ある場合は、リストボックスが表示されます。

**ステップ 3** 値を選択します。


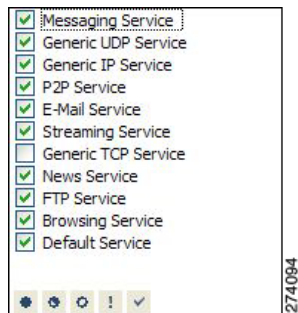
**ステップ 4** [Services to View] プロパティの行をクリックし、表示される  アイコンをクリックします。プロパティ値のチェックリストが表示されます (図 4-10 を参照)。

図 4-10 プロパティ値のチェックリスト



**ステップ 5** 表示するサービスをオンにします。

**ステップ 6**  ([OK]) をクリックします。



**ステップ 7** [Ending Before Date] プロパティの行をクリックし、表示される  アイコンをクリックします。[choose date and time] ダイアログボックスが表示されます (図 4-11 を参照)。

図 4-11 日付と時刻の選択



**ステップ 8** 日時を選択して [OK] をクリックします。

**ステップ 9**  ([Execute]) をクリックします。

選択した値でレポートが生成されます。

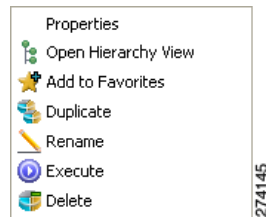


## 既存のレポート インスタンスの複製

既存のレポート インスタンスに似た新しいレポート インスタンスを作成するには、既存のレポート インスタンスを複製すると便利です。レポート インスタンスを複製し、それを修正した方が、新しいレポート インスタンスを定義するよりも早く完成できます。

- ステップ 1** [Templates] ビューでレポート インスタンスを右クリックします。ポップアップ メニューが表示されず (図 4-12 を参照)。

図 4-12 テンプレート ポップアップ メニュー



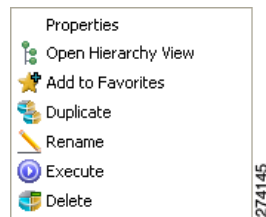
- ステップ 2** メニューから [Duplicate] を選択します。  
レポート インスタンスが複製されます。

## 既存のレポート インスタンスの名前変更

既存のレポート インスタンスの名前を変更できます。同一レポートを定期的に生成する場合は、名前を変更すると便利です。日付またはその他の識別情報をレポート名に含めることができます。

- ステップ 1** [Templates] ビューまたは [Favorites] ビューでレポート インスタンスを右クリックします。ポップアップ メニューが表示されます (図 4-13 を参照)。

図 4-13 テンプレート ポップアップ メニュー



- ステップ 2** メニューから [Rename] を選択します。  
レポート インスタンスが強調表示され、名前を変更できるようになります。
- ステップ 3** 新しい名前を入力し、**Enter** キーを押します。  
レポート インスタンスが名前変更され、新しい名前が表示されます。

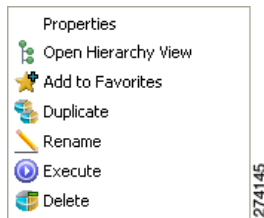
## レポート インスタンスの削除

レポート インスタンスを削除できます。

- ステップ 1** [Templates] ビューまたは[Favorites] ビューにおいて、レポート インスタンスを右クリックします（または、レポート インスタンス選択時に **Ctrl** キーを押しながら右クリックすることによって複数のインスタンスを選択します）。

ポップアップ メニューが表示されます（[図 4-14](#)）。

**図 4-14** ポップアップ メニュー

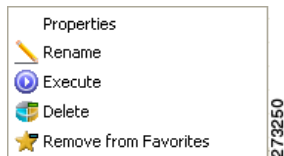


- ステップ 2** メニューから [Delete] を選択します。選択したレポート インスタンスが削除されます。

## お気に入りからのレポート インスタンスの削除

- ステップ 1** [Favorites] ビューでレポート インスタンスを右クリックします。ポップアップ メニューが表示されず（[図 4-15](#) を参照）。

**図 4-15** お気に入りポップアップ メニュー

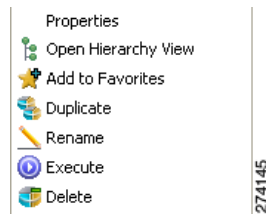



- ステップ 2** メニューから [Remove from Favorites] を選択します。  
レポート インスタンスが [Favorites] ビューから削除されます。

## レポートのグラフのタイトル修正

- ステップ 1** [Favorites] ビューでレポート インスタンスを右クリックします。ポップアップ メニューが表示されず（[図 4-16](#) を参照）。

図 4-16 お気に入りポップアップメニュー



- ステップ 2** メニューから [Properties] を選択します。  
レポートのグラフ インスタンスが強調表示され、タイトルを変更できるようになります。
- ステップ 3** 新しいタイトルを入力し、**Enter** キーを押します。  
レポートのグラフ インスタンスが名前変更され、新しいタイトルで表示されます。
- ステップ 4** SCE をサブタイトルとして追加するには、レポートのグラフ インスタンスのプロパティを設定します。  
[Show SCE on Title] の値を **true** に設定します。
- ステップ 5**  ([Execute]) をクリックします。  
選択した値でレポートが生成されます。

